

湘南藤沢徳洲会病院 広報誌 まりん

MARINE

All Living Beings Are Created Equal



2026.6

特集 地域がん診療連携拠点病院に指定



安心をつなぐ、地域のがん医療

地域がん診療 連携拠点病院

当院は 2026 年 4 月 1 日付で、国より
「地域がん診療連携拠点病院」に指定されました。

本指定は、神奈川県知事の推薦に基づき、厚生労働大臣より認定されるものです。これまで当院では、専門的ながん医療や緩和ケアの提供、地域のがん診療を担う医療機関との連携、がん患者さんへの相談支援や情報提供の充実など、質の高いがん医療を提供することができるよう取り組んでまいりました。

今回の指定を受け、今後はより一層、患者さん一人ひとりに寄り添った医療を実践し、地域の皆様が安心して治療を受けていただける環境づくりに邁進してまいります。



地域で支える

これからのがん治療

湘南東部医療圏は、藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町からなる地域で、今後の人口動態の変化に伴い、がん医療の需要が増加していくことが見込まれています。特に、新たにがんと診断された患者さまに対する手術療法・放射線療法・薬物療法の三大療法のうち、放射線治療や化学療法の需要は、2050 年に向けて約 1.5 倍に増加すると推計されています。

当院では、こうした将来の医療ニーズを見据え、診療体制の強化と治療環境の充実に積極的に取り組んでいます。地域の皆さまが身近な場所で質の高い治療を受けられる環境を整え、これからの時代に求められるがん医療を支えてまいります。



腫瘍内科 部長

津田 享志 Takashi Tsuda

専門性を活かしたチーム医療

当院では、内科・外科・放射線科・緩和ケア内科・病理診断科などが密接に連携し、診断から治療方針の決定、治療後のフォローアップまで一貫した医療を提供しています。各分野の専門医が協議を重ね、患者さま一人ひとりに最適な治療を実現しています。

さらに、看護師・薬剤師・管理栄養士・リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカーなど多職種が協働し、身体的・精神的・社会的側面から患者さまとご家族を支えています。

地域と共に歩むがん治療を

今後は地域の医療機関との連携をさらに強化し、診断・治療・相談支援を切れ目なく提供してまいります。地域の皆さまに信頼される病院を目指し、職員一同努めてまいります。

お身体や治療に関する不安がございましたら、どうぞお気軽に「がん相談支援センター」へご相談ください。

緩和ケア

緩和ケアは、がんなどの病気に伴う痛み、つらさ、不安などを和らげて、より自分らしく過ごせるようにする医療です。『治す』ための医療と並ぶ、もう一つの『支える』医療で、患者さまの治療中のつらさや不安に寄り添います。

例えばこんなとき、

- 治療中のつらさ（副作用・痛み・不安）がある
- がんによる痛み・吐き気・息苦しさなどの治療

- 精神的つらさへの対応（不安・落ち込み）
- 家庭や職場での過ごし方の相談
- 家族とどう向き合えばいいか迷うとき など

チームで入院中の患者さまの状態を把握し、

多職種が連携してサポートしています。



緩和ケアチーム

つらくなってからでないと相談してはいけない、？
「今はまだそこまでつらくないから」そう思っていますか？
緩和ケアにはそんな誤解がつきものです。

緩和ケアは特別な状況のための医療ではありません。治療の初期段階から、痛みや不安、日常生活の困りごとに寄り添い、心と体のつらさを和らげて、より自分らしく過ごせるように医師をはじめとした多職種チームで支えます。

緩和ケアチームは医師・看護師・薬剤師・リハビリ・栄養士・心理士・医療ソーシャルワーカー・診療情報管理士などの専門職で構成されています。

緩和ケアは、がんの治療と並行して行う

「もう一つの医療」です。

緩和ケアは、がんそのものによる痛み、吐き気、倦怠感（だるさ）、便秘や下痢などの症状をやわらげ、患者さまが前向きに治療を続けられるようサポートすることを目的としています。近年、がん治療は大きく進歩し、治療期間が長期にわたるケースも増えています。

それに伴い、

- がん治療に関連する神経障害性疼痛（しびれや灼熱感を伴う痛み）
- 手術後の慢性的な痛み
- 放射線治療による後遺症や副作用

などに悩まれる患者さまも多くなってきました。

当外来では、こうしたがん治療に伴う症状にも幅広く対応し、がんを診断された早期から、生活の質（QOL）を支えるケアを提供しております。

入院中の患者さまはもちろん、外来では、地域の皆さまにも広くご利用いただける体制を整えております。



緩和ケア内科 医師

穴山 玲子 Reiko Anayama

緩和ケア内科 外来受診について

完全予約制です。電話予約後、受診当日に紹介状（診療情報提供書）をお持ちください。



予約専用ダイヤル
（診療予約）

050-1807-1513

月曜～金曜 9:00～16:00

土曜 9:00～14:00（日曜・祝日を除く）

外来担当表

	月	火	水	木	金	土
午後	●	●	●	●	●	—

いつでも相談できる安心を



がん相談支援センター

がん患者さまやご家族だけでなく、困ったときにどなたでも匿名・無料で相談できる「がんの相談窓口」です。

がんと診断されたとき、治療や生活、仕事、家族のことなど、様々な不安や悩みが生まれます。どんな時も患者さまやご家族が安心して治療に臨めるよう、がん相談支援センターを設置しています。

専門スタッフ（医療ソーシャルワーカー、看護師）がご相談を伺い、患者さまと共に考えながら、病気や治療に向き合いながら安心して生活できるようお手伝いします。

あなたの気持ちに寄り添い、必要な情報や支援を提供します。

どこに相談したらよいのかわからない時、ひとりで悩まずにどうぞお気軽にご相談ください。



たとえば、こんなとき。。

病気や治療について

- ・がんや治療・副作用について知りたい。
- ・医師から治療の説明をうけたが、良くわからない。
- ・がんの治療について、理解・納得したいので、いろんな情報を集めたい。

治療による外見上の悩み

- ・外見の変化への相談、サポート
脱毛ケア、ウィッグ相談を実施しています。
外見ケア専門アドバイザーによる相談会も毎月開催しています。

お金や仕事のこと

- ・治療費がどのくらいかかるのか？
- ・高額療養制度や介護保険の手続きが分からない。
- ・活用できる支援制度を知りたい。
- ・定期的な通院の必要はあるが働きたい。

がんサロン『まりん』

- ・がん患者さま、ご家族の語り合いの場として定期的に開催しています。
どなたでもお気軽に参加できます。
次の開催予定は5ページをご覧ください。

ピアサポート相談

- ・がんを体験した方が、自分の経験を活かしながら、患者さまやご家族と同じ目線でお話を伺います。

その他のご相談

- ・臨床試験・治験について。
- ・地域で緩和ケアを受けられる病院を知りたい。
- ・AYA世代（若い世代）の相談。
- ・妊孕性温存治療に関する相談。
- ・つらい、話を聞いてほしい。

ご利用について

How to Use

がん相談支援センター

相談 日 月～金曜日（祝日を除く）

受付時間 9：30～16：30

場 所 本館1階8番窓口

（患者総合支援センター内）

電 話 0466-35-1177（代表）

※当院のかかりつけでない方もご利用いただけます。

詳しくはHPをご覧ください▶





ハローワークセミナー

臨時開催
6/24 (水)
14:00~15:00

事前予約が必要です。
参加無料。



QRコードから
お申込みください

会場：湘南藤沢徳洲会病院 3階 講堂

講師：ハローワーク平塚 就職支援ナビゲーター

対象：がん患者さまとご家族、
肝炎、糖尿病の治療中の患者さま

【内容】・再就職の基礎知識
・ハローワークの上手な活用方法
・事例を通して

お問い合わせ：がん相談支援センター
TEL 0466-35-1177（代表）



New Doctor

新入職医師ご紹介

■ Doctor

麻酔科
医員

ひろた ようこ
廣田 遥子

高知大学卒



①散策、温泉

②5月より麻酔科に赴任しました廣田と申します。これまで高知県で手術麻酔に従事しておりました。地域の患者様が安心して手術を受けられるよう、誠心誠意努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

Yoko Hirota

氏名
出身大学
①趣味
②ご挨拶

2026年度

新 専 攻 医

新たな専攻医の先生をご紹介します。医師としての基礎研修を終え、専門分野でさらなる経験を積んでまいります。

氏名
出身大学
①出身地
②趣味・特技
③ご挨拶

内科専門研修プログラム



うへだ さとる
上田 聖

千葉大学卒

①神奈川県

②音楽鑑賞

③地域の皆様に安心して受診していただけるよう、丁寧な診療と分かりやすい説明を心がけてまいります。患者様が自分らしく過ごせるようお手伝いさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



おおしま ゆうき
太島 勇氣

香川大学卒

①東京都

②園芸

③初期研修を終えて、3年目の専門医研修も引き続き湘南藤沢徳洲会病院で研修させていただきます。「生命は平等」の精神で、今後とも精一杯診療に取り組んで参ります。



すずき さやか
鈴木 沙也果

獨協医科大学卒

①栃木県

②お酒

③地域の皆さまが安心して日々を過ごせるよう、患者さん一人ひとりに寄り添い、信頼される医療を目指してまいります。



ふかや ゆうま
深谷 悠馬

順天堂大学卒

①神奈川県

②バスケット、ドライブ

③この度弊院での初期研修を終了して内科専攻医となりました深谷悠馬と申します。生まれ故郷の住み慣れた湘南の地で、地域の皆様により一層貢献できるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

外科専門研修プログラム



はた かずき
秦 一騎

札幌医科大学卒

- ①北海道
- ②授勳 パン作り
- ③外科の研鑽を積むべく北の大地から参りました。自身の研鑽が患者様の健康のお役に立てれば幸いです。精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



きざわ
木澤 くるみ

札幌医科大学卒

- ①茨城県
- ②海に行く
- ③今年度より入職いたしました、木澤くるみと申します。この地域の医療に微力ながら貢献できるよう、全身全霊で取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。



はやし けんた
林 健太

富山大学卒

- ①神奈川県
- ②映画鑑賞
- ③地域の皆様に寄り添った誠実な医療を心がけています。一人ひとりの病状や不安に真摯に向き合い、安心・納得して手術や治療を受けていただけるよう、日々研鑽を積んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。





湘南藤沢徳洲会病院
Shonan-Fujisawa Tokushukai Hospital

〒251-0041 神奈川県藤沢市辻堂神台1-5-1
TEL:0466-35-1177(代表)



広報誌 MARINE Vol.133 2026年6月号

発行 広報課

[今月号の表紙] 地域がん診療連携拠点病院に指定

